

授業科目名	看護学原論	担当教員	教授 福間美紀 他		
開講年次及び学期	1年前期	必修・選択の別	必修		
開講形態	講義	時間数	30	単位数	2
授業の目的（概要）					
<p>看護とは何か、看護の対象となる人間を捉える看護の視点、看護の役割について学習する。また、看護実践の基盤となる知識と思考と、看護実践のプロセスについて学習する。さらに、看護学を学ぶ成人学習者として看護の質向上に向けた自己の課題と目標を確認する。</p> <p>この科目で学んだ看護学にかかる専門知識は今後の学習の基盤となるものであるため、履修者の皆さんには学習内容の十分な理解を期待する。</p>					
学修成果（到達目標）					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護の対象となる人間を多面的・総合的に理解することにより、看護学の基盤としての人間観を育む。また、人間を取り巻く環境と健康生活との関連について理解し、看護学の基盤としての健康観を育む。 2. 看護の目的、対象、方法に関する基本的な考え方について理解できる。 3. 看護学を学ぶ者としての自己の課題と向き合い、今後の学習に関する学習意欲につなげる。 					
キーワード					
看護、人間、健康、環境、生活、看護実践					
授業の進め方					
Webexによるライブ講義およびオンデマンド型講義を併用して実施する					
成績評価の方法（合否基準）					
Moodleで設定した小テスト、リフレクションカード、自己学習課題（レポート）最終レポート、Moodleの閲覧状況、ライブ配信中の授業参加度の総得点を100点満点に換算したうち60点以上を合格とする。					
教科書・参考書・視聴覚・その他の教材					
<p>教科書：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 南江堂：看護学テキストNICE 看護学原論 改訂第2版 2. ナイチンゲール，湯楨ます他訳看護覚え書き，現代社 <p>※その他、参考文献については授業の中で随時紹介する</p>					
オフィスアワー					
<p>福間美紀（基礎看護学講座） 質問等は随時受け付けますのでメールにてアポイントをとること Email: mk8592@med.shimane-u.ac.jp</p>					

モデル・コア・カリキュラムとの関連

- A-1 プロフェッショナリズム
 - A-1-1) 看護職としての使命、役割と責務
 - A-1-2) 看護の基盤となる基本的人権の理解と擁護
 - A-1-3) 看護倫理
- A-2 看護学の知識と看護実践
 - A-2-1) 学修の在り方
 - A-2-2) 看護実践能力
- A-5 保健・医療・福祉における協働
 - A-5-1) 保健・医療・福祉における協働
- A-6 ケアの質と安全の管理
 - A-6-1) ケアの質の保証
 - A-6-2) 安全性の管理
- A-7 社会から求められる看護の役割の拡大
 - A-7-1) 看護職の活動の歴史・法的基盤
 - A-7-2) 保健・医療・福祉等の多様な場における看護職の役割
- A-8 科学的探究
 - A-8-1) 看護学における研究の必要性・意義
- B-2 社会システムと健康
 - B-2-1) 健康の概念
 - B-2-2) 環境と健康
 - B-2-3) 生活・ライフスタイルと健康との関連
 - B-2-4) 地域ケアシステム
 - B-2-5) 社会の動向
- B-3 社会における看護職の役割と責任
 - B-3-1) 看護職の法的位置付け
 - B-3-2) 看護における倫理
- C-1 看護学に基づいた基本的な考え方
 - C-1-1) 看護の本質
 - C-1-2) ケア概念とケアにおける看護学との関連
 - C-1-3) 看護の観点から捉える人間
- C-2 生活者としての人間理解
 - C-2-1) 人間にとっての生活
 - C-2-1)-(1) 生活行動の動機
 - C-2-1)-(3) 生活者としての多様性

授業計画

回	日程	時間	場所	実施方法	テーマ	授業内容	担当者
1	5/12	13:00~ 14:40	第4実習室	Webex(ライブ) +オンデマンド	看護とは何か、 看護の定義と歴史的背景	看護の起源と看護学、看護の定義、看護の目的に触れ、 看護学の発達と時代の変遷について理解する。	福間
2	5/19	〃	〃	〃	看護の歴史 ナイチンゲールの実践	近代看護の礎をになったナイチンゲールの看護実践 に触れ、看護となるもは何かを理解することができる。	福間
3	5/26	〃	〃	〃	看護の対象としての人	看護学の専門科目の構造と学習方法と看護学原論の 位置付けについて理解する。 ワーク：人を知る	福間
4	6/2	〃	〃	〃	看護の対象 人間：基本的欲求	人間を基本的欲求の側面から人間を捉え、自己実現や 意味を目指す存在としての人間について理解を深める。	福間
5	6/9	〃	〃	〃	看護の対象 人間：成長発達	人間を成長、発達の側面から捉え、ライフサイクルの中 での個別化と社会化について理解を深める。	福間
6	6/16	〃	〃	〃	看護の対象 健康と環境	健康に関する様々考え方を知り、多様化する健康観、 健康生活について理解を深める。	福間
7	6/23	〃	〃	〃	看護の対象 心理的、社会的理解	自己と他者、社会的役割を理解し、 健康との関係性について理解することができる。	福間
8	6/30	〃	〃	〃	看護実践の基盤 看護と法、看護の機能と役割	看護実践における法的基盤、医療制度の仕組み、 看護行政を理解し、看護の機能を理解する。	福間
9	7/7	〃	〃	〃	看護実践の基盤 看護倫理、生命倫理	基本的人権、倫理規定、倫理原則を踏まえ、 看護実践における倫理の重要性を理解できる。	福間
10	7/14	〃	〃	〃	看護とは何か 看護実践と医療安全	医療・看護における医療安全の意義、 看護実践における危機要因について理解できる。	宮本
11	7/21	〃	〃	〃	看護の展開 看護過程	看護における問題解決過程としての看護過程、 看護過程の意義とプロセスについて理解できる。	福間
12	7/28	〃	〃	〃	看護の展開 看護の活動と記録	看護実践のプロセスと記録の実際に触れ、 その意義について理解する。	福間
13	8/4	〃	〃	〃	看護の展開 チーム医療の中の看護	チーム医療の基本的な考え方と看護の専門性の発揮に 対する期待について理解する。	福間
14			〃	オンデマンド	看護・看護学の展望 看護実践と理論、研究	看護実践と看護理論、研究について理解し、 今後の看護学の発展を目指した学習の動機付けができる。	福間

備考